

2024年12月20日

2025年度からの執行体制を内定

一般社団法人日本建設業連合会（日建連）は、12月20日に開催した2024年度第7回理事会において、2025年度からの執行体制として、会長、土木・建築の分野を統括する土木本部長、建築本部長の3名を内定しました。

2025年度は役員任期満了に伴う改選期に当たります。会長には、2021年度から会長を務めている宮本洋一（清水建設株式会社 会長）の再任を内定しました。

また、土木本部長には押味至一（鹿島建設株式会社 会長）、建築本部長には蓮輪賢治（株式会社大林組 社長兼 CEO）の再任をそれぞれ内定しました。押味土木本部長、蓮輪建築本部長は、いずれも2021年度の宮本会長就任時に本部長に就任し、宮本会長を補佐しております。

会長、土木本部長、建築本部長は、正式には2025年5月9日の定時総会後の理事会において再任となります。

日建連は、今後とも、発注者も含めた建設事業に係る全ての関係者がwin-winとなる関係の構築、新しい建設業のビジョンの策定、技能者の処遇改善や働き方改革の推進等の課題について、全力で取組みを進めてまいります。

〈内定した執行体制〉

会長	宮本 洋一（清水建設株式会社 会長）	※再任
副会長・土木本部長	押味 至一（鹿島建設株式会社 会長）	※再任
副会長・建築本部長	蓮輪 賢治（株式会社大林組 社長兼 CEO）	※再任

問い合わせ先：総合調整グループ
シニアマネージャー 高橋 治子
Tel:03-3553-0701

東京都中央区八丁堀 2-5-1 東京建設会館